PAV-MP1L

メディアプレーヤー

ユーザーズガイド

本製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
本書の指示に従って、正しくご使用ください。

安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
⚠警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

⚠ 注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
⃠ 行為を禁止する記号（⃠の中や近くに禁止内容が描かれています。）
❗ 行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

⚠危険

⃠ **人命に直接かかわる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関与する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を起こす場合があります。**

⚠警告

- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
- 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 浴室等、湿気の多い場所では使用および放置しないでください。
火災、感電の原因になります。
- 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。
- 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。
- 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠注意

- 製品に湿り気や液体、異物などが入ると、故障や火災の原因になります。装置周辺には、水や飲み物などを置いてこぼしたりすることがないようご注意ください。
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 長時間使用しない場合は、安全のために必ず電源ケーブルを抜いてください。
- お手入れの際は、安全のために必ず電源ケーブルや AV ケーブルを抜いてください。
- 濡れた手で電源ケーブルや AV ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

ご使用前にお読みください

- 本製品を接続および使用する際は、テレビやモニター側の映像入力をご確認いただき、本製品が接続されている映像入力が選択されている状態でご使用ください。
- DVD 再生を行う場合、接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により再生できない場合があります。
- 著作権保護されたコンテンツは再生できません。主に市販の DVD などに採用されている暗号化されたディスクは、再生できない場合があります。
- 「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」（P.52）をご覧になり、再生するコンテンツに本製品が対応しているかをご確認ください。
- コンテンツの状態が良くない場合、映像・音声が乱れる場合があります。
- 本製品に付属しないケーブル等は必要に応じてご用意ください。
- 本製品を車内で使用する際は、必ず安全な場所に停車してご使用ください。
- 運転中の視聴およびリモコン操作は大変危険なので行わないようにお願い致します。
- 本製品を車内で使用する場合には本体および HDD などの動作環境（温度 / 湿度）などを考慮してご使用ください。
- システム更新ファイルの最新情報等は当社ホームページにて紹介しております。
（http://www.princeton.co.jp/）
- ご使用前にファームを最新のバージョンにアップデートすることをおすすめします。

目　次

はじめに

お買い上げありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

●ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
●別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

主な機能

●フル HD 動画に対応（1080 p出力で高画質再生）
●PC 向けの主な動画コーデックに対応
●HDMI/ コンポジット出力に対応
●中断場所から続きを再生。車で便利な Super レジューム機能搭載 ※1
●一定時間内にアクセスがないと自動的に電源を切る「自動オフ機能」を搭載
●USB には HDD やデジカメだけでなく DVD ドライブやブルーレイドライブも接続できる

動作環境

ご使用になる環境が以下の条件を満たしているか確認ください。
映像機器や音声機器、パソコン、本製品に付属しないケーブル類は必要に応じてご用意ください。

対応出力機器 ※3 ※4

USB 機器	ハードディスク、フラッシュメモリ、DVD ドライブ ※4、ブルーレイドライブ ※5、デジタルカメラ、AVCHD ビデオ

対応入力機器

以下入力ポートを搭載する AV 機器

HDMI 端子、コンポジットビデオ / オーディオ端子、光デジタルオーディオ端子

対応フォーマット

映像 ※3 ※4	H.264 / MPEG4-AVC（AVI / M2TS / MKV / TS）、DivX 3 / 4 / 5 / 6 / 7、Xvid（AVI / DIVX / MKV）、MPEG-1（DAT / MPG / MPEG）、MPEG-2（IFO / ISO / M2TS / MPG / MPEG / TP / TS / VOB）、MPEG-4、MotionJPEG(AVI / MP4 / MOV)、Quick Time（MOV）、Flash Video（FLV）※6、WMV9（WMV）※7、Real Video 8 / 9 / 10（RM / RMVB）、VC-1
音声	LPCM、MPEG-I Layer 1/2/3、MPEG-II Layer 1/2 multichannel、HE-AACv2、AAC-LC、Real Audio、WMA9 Pro、WMA9
写真	JPEG、BMP、PNG、GIF、TIFF

対応拡張子

映像 ※3 ※4	mpg、mpeg、m2p、m2t、m2ts、mts、mp4、wmv、asf、avi、mkv、iso、ifo、vob、mov、flv、rmvb、rm
音声	mp2、mp3、wma、m4a、mpa、aac、wav
写真	jpg、jpeg、bmp、png、gif、tif、tiff

※1：車でご使用の場合は、別途 PAV-MP1DC（シガレット電源コード）が必要となります。
※2：著作権保護されたコンテンツは再生できません。
※3：対応フォーマットのデータでも形式・作成方法などにより正しく再生できない場合があります。
※4：DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。
※5：BD-AV や BD-J 形式のブルーレイディスクは再生できません。
※6：VP6 には対応しておりません。
※7：WMV7、WMV8 には対応しておりません。

工場出荷時設定一覧

メニュー言語	日本語
テキストエンコーディング	日本語
R／RW 自動再生	オン
自動オフ	オフ
キーボード言語	英語 - 大文字 -
メディアの読込	オン
レジューム再生	オン
ナイトモード	オフ
ＨＤＭＩ出力	LPCM
ＳＰＤＩＦ出力	LPCM
縦横比	パンスキャン 4：3
映像システム	NTSC
ズーム	オフ
ノイズ補正	自動
1080p 24Hz（24p True Cinema）	オフ
Deep Color	自動

付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

注意　映像機器や音声機器、本製品に付属しないケーブル類は必要に応じてご用意ください。

PAV-MP1L本体

リモコン

ACアダプタ

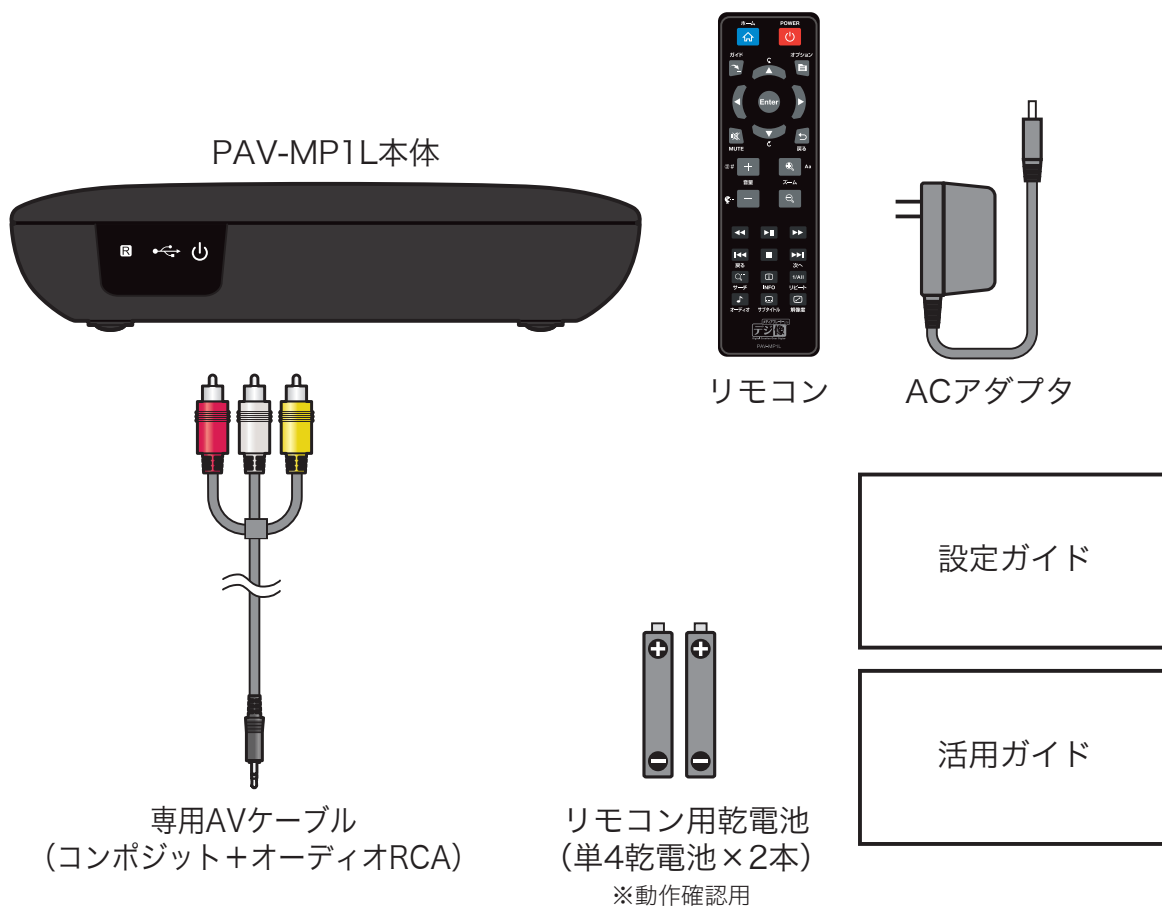
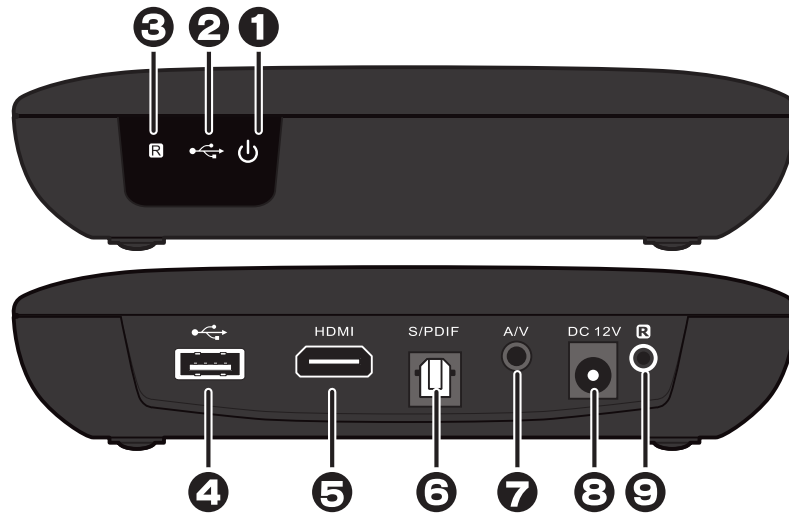
専用AVケーブル
（コンポジット＋オーディオRCA）

リモコン用乾電池
（単4乾電池×2本）
※動作確認用

設定ガイド

活用ガイド

各部の名称と主な機能

本体

❶ 電源ランプ	電源 ON の時点灯します。
❷ USB ランプ	USB 機器を接続すると点灯します。
❸ 赤外線受光部	リモコンの信号を受信します。
❹ USB コネクタ	USB 機器を接続します。
❺ HDMI 出力	別売りの HDMI ケーブルを接続します。
❻ 光デジタル音声コネクタ	別売りの光ケーブルを接続します。
❼ コンポジットビデオ出力 RCA オーディオ出力	付属の専用コンポジットケーブル （黄 / 赤 / 白）を接続します。
❽ 電源コネクタ	AC アダプタを接続します。
❾ リセットボタン	FW の強制再読込をする際に使用します。

リモコンについて

No.	ボタン	名称	説明
❶	POWER	電源ボタン	電源をON／OFFします。
❷	ホーム	ホームボタン	ホーム画面を表示します。
❸	ガイド	ガイドボタン	コンテンツ選択画面を表示します。
❹	オプション	オプションボタン	オプションメニューを表示します。
❺		↑ボタン	上の項目を選択します。
		回転ボタン（画像表示中）	画像を反時計回りに回転します。
		→ボタン	右の項目を選択します。
		スキップボタン（コンテンツ再生中）	約30秒後に進みます。
		←ボタン	左の項目を選択します。
		リプレイボタン（コンテンツ再生中）	約10秒前に戻ります。
		↓ボタン	下の項目を選択します。
		回転ボタン（画像表示中）	画像を時計回りに回転します。
❻	Enter	Enterボタン	選択している項目を決定します。
❼	MUTE	ミュートボタン	音声をミュート（消音）します。
❽	戻る	戻るボタン	一つ前の階層（画面）に戻ります。
❾	@# 音量	音量ボタン	音量を調整します。
❿	Aa ズーム	拡大ボタン	表示中の映像を拡大または縮小します。

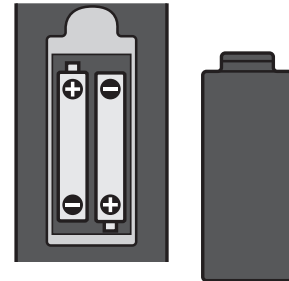
⓫		再生／ 一時停止ボタン	データやDVDを再生または一時停止します。
⓬		巻戻しボタン	再生中のデータやDVDを早戻しします。
		早送りボタン	再生中のデータやDVDを早送りします。
⓭		停止ボタン	再生中のデータやDVDを停止します。
⓮	戻る	前へボタン	チャプターなど指定箇所まで戻ります。 2度ボタンを押すと前のファイルへ戻ります。
	次へ	次へボタン	チャプターなど指定箇所まで進みます。 2度ボタンを押すと次のファイルへ進みます。
⓯	サーチ	サーチボタン	（動画再生時） サーチメニューを表示します。 （ファイル検索時） 編集メニューを表示します。
⓰	1/All リピート	リピートボタン	リピートを設定します。
⓱	オーディオ	音声切替えボタン	音声出力設定を変更します。
⓲	解像度	解像度ボタン	解像度を変更します。
⓳	サブタイトル	字幕ボタン	（動画再生時） 字幕表示を変更します。 （DVD ドライブ接続時） ディスクを取り出します。
⓴	INFO	情報ボタン	再生中のソースに関する情報を表示します。

リモコン準備と使い方

電池の取り付け

リモコンに電池を取り付けます。

Step1 リモコンの裏フタを開けます。

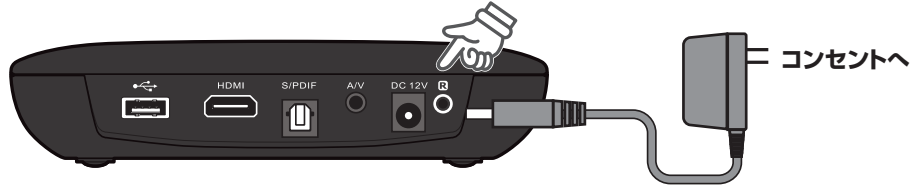
Step2 単４乾電池を図のように入れます。

注意 電池の挿入方向には十分ご注意ください。

リモコンの使い方

本体までの距離 5m、上下左右約 40 度以内で、リモコンの発光部を本体正面に向けて使用してください。

AC アダプタの接続

付属の AC アダプタを電源コネクタに接続して、コンセントにつなぎます。

注意

■ 本製品の電源操作について

・本製品は AC アダプタから電力が供給された時点で電源が ON になります。本体に電源ボタンはございません。

・本体電源の ON ／ OFF はリモコンで操作してください。

・長期間使用しない場合や、電源を完全に OFF にする場合は、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

■ リモコンの操作について

機器が正しく接続されている状態で、リモコンの電源ボタンを押すと、電源が ON になり電源ランプが緑色に点灯します。もう一度リモコンの電源ボタンを押すと、電源が OFF になり、電源ランプが消灯します。

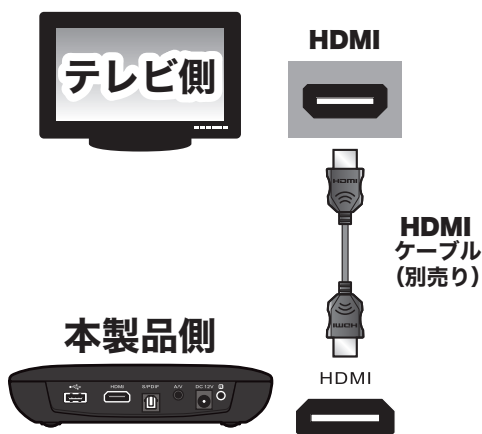
電源 OFF 直後に再度電源を ON にする場合は１０秒程間隔を空けてからリモコンの操作をしてください。

テレビの接続

注意

・ご利用の環境によっては、テレビとの接続に別途ビデオケーブルまたは光オーディオケーブルが必要です。

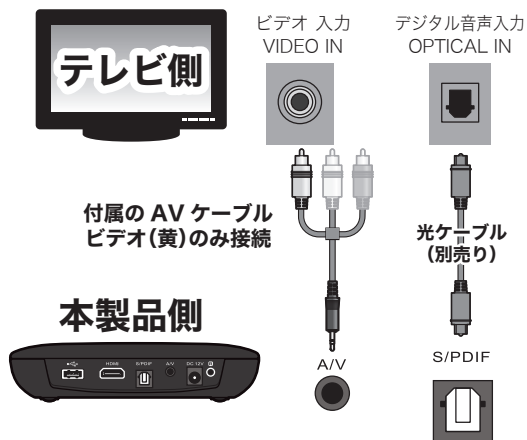
・接続方法により、再生できる解像度や音質に制限が発生する場合がございます。

HDMI 接続の場合 推奨

映像と音声

別売りの「HDMI ケーブル」でテレビと本製品を接続します。

HINT HDMI ケーブル（別売り）の場合、フル HD 映像とデジタル音声を一本のケーブルで楽しむことができます。

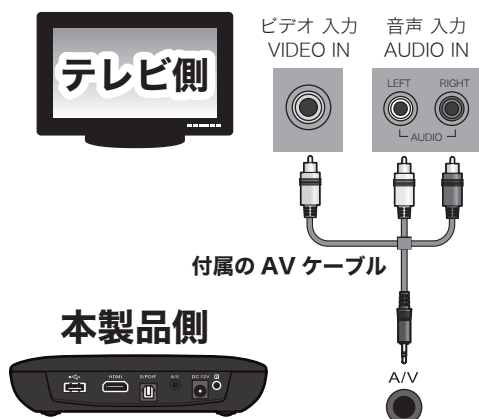
ビデオ入力と光デジタル音声の場合

映像

付属の AV ケーブルでテレビの「ビデオ入力」と本製品の「ビデオ出力」を接続します。

音声

別売りの「光デジタルケーブル」で、テレビの「デジタル音声入力」と本製品の「デジタル音声出力」を接続します。

ビデオ入力と音声入力の場合

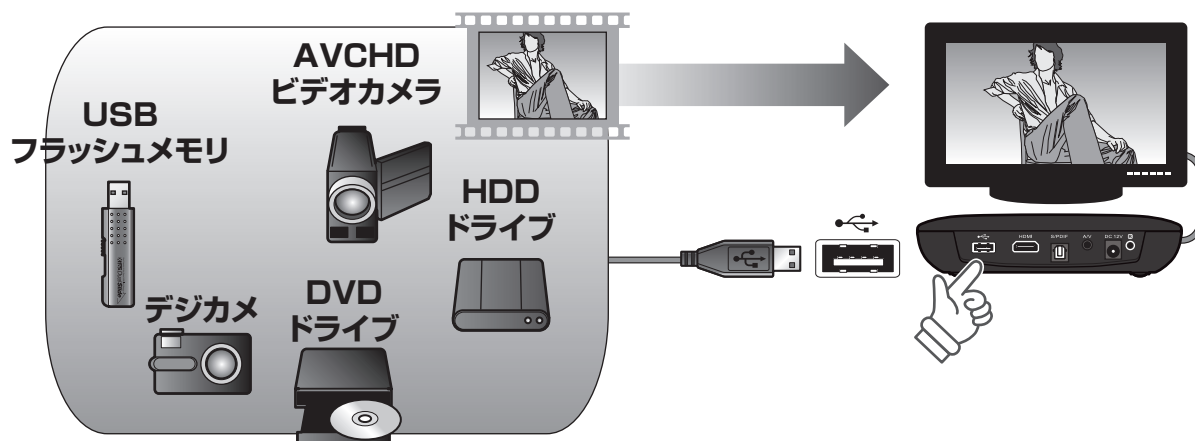
映像

付属の AV ケーブルでテレビの「ビデオ入力」と本製品の「ビデオ出力」を接続します。

音声

付属の AV ケーブルでテレビの「音声入力」と本製品の「音声出力」を接続します。

「電源の接続」「テレビの接続」「USB 機器の接続」が完了したら本製品を使用することができます。
本製品の使い方は「ホーム画面の操作」(P.18)を参照してください。

USB 機器を接続する

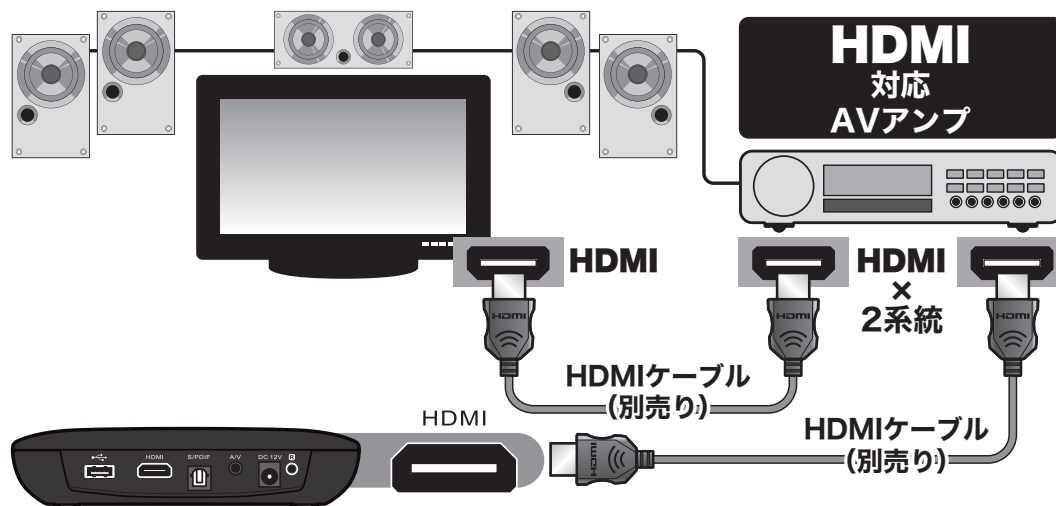
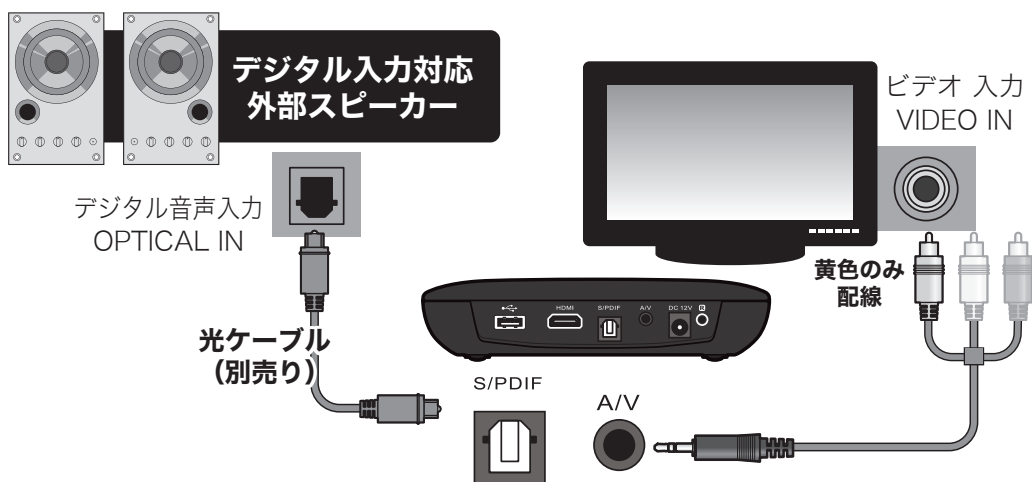
USB 接続が可能な「DVD ドライブ」「デジカメ」「USB フラッシュメモリ」「ハードディスク」等の『USB 機器』を、本製品の USB ポートに接続することで、USB 機器に記録されている様々なコンテンツをテレビで楽しむことができます。

USB 機器とコンテンツに関するご注意

- ●一部の USB 機器では正常に動作しない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ●マルチカードリーダーは認識しません。
- ●著作権保護されたコンテンツは再生できません。
- ●対応フォーマットのデータでも正しく再生されない場合があります。

「ホーム画面の操作」（P.18）
「USB 機器のデータを再生／表示する」（P.19）

外部スピーカーや AV アンプとの接続

外部スピーカーや AV アンプ等を接続可能です。

接続例

電源

電源を ON にする

Step1 テレビの電源を ON にします。
必要に応じて、本製品との接続に使用している映像入力に切り替えてください。

注意
USB 機器内のコンテンツを再生する場合は、USB 機器をあらかじめ本体 USB ポートに接続してください。

■ AC アダプタを必要とする USB 機器を接続する場合
AC アダプタを必要とする USB 機器を接続する場合は、あらかじめ USB 機器の電源を ON にした状態で本製品に接続してください。

HINT 「USB 機器のデータを再生／表示する」（P.19）

Step2 本製品は AC アダプタから電力が供給された時点で電源が ON になり、本体正面の電源ランプが緑色に点灯します。
テレビ画面に「ホーム画面」が表示されます。

USB 機器が接続されている場合は、自動的に USB 機器を認識して、正しく認識されると本体正面の USB ランプが青色に点灯します。

本体正面の電源ランプが消灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押します。

ホーム画面の操作方法は、「ホーム画面の操作」（P.18）を参照してください。

電源を OFF にする

Step1 再生中のデータを停止して、USB 機器の電源を OFF にします。

Step2 リモコンの電源ボタンを押すと、本製品の電源が OFF になります。

自動オフ機能

一定時間操作が無い場合や映像、音声入力を感知しなかった場合、自動的に本製品の電源を OFF にする機能です。

HINT 「自動オフ」（P.43）

ホーム画面の操作

ホーム画面

本体が起動した後に表示される画面を、「ホーム」画面と呼びます。
使用する機能を、リモコンで選択します。

・ リモコンの ホーム を押すと、ホーム画面が表示されます
・ 現在選択されている項目は、アイコンが大きく表示されます。
・ USB 機器が使用できない状態では、設定アイコン以外のアイコンが「白く表示されます。

操作方法

注意 USB 機器が接続れていない場合、または USB 機器の電源が OFF になっている場合、 以外は、選択および操作できません。

USB 機器を接続して正しく認識されると、アイコンの色が変わり選択および操作可能となります。

USB 機器のデータを再生／表示する

Step1 USB 機器の電源が ON になっていることを確認します。
バスパワーで動作する USB 機器が接続されている場合は、本製品の電源が ON になると、自動的に電源が ON になります。
自動的に電源が ON にならない USB 機器は、手動で電源を ON にしてください。

注意　AC アダプタを必要とする USB 機器を接続する場合は、あらかじめ USB 機器の電源を ON にした状態で本製品に接続してください。

Step2 ホーム画面に「USB が検出されました」と表示され、USB 機器のコンテンツ検索が行われます。（※自動読込みＯＮ時）

［ファイル / 動画 / 写真 / 音楽］アイコンの中から再生 / 表示したいコンテンツに合わせて、Enter を押して選択します。

Step3 USB 機器に保存されているファイル一覧（リスト画面）が表示されます。

注意
- 動画、写真、音楽ファイルを読み込むまでに時間がかかる場合がございます。表示されないまたは、表示に時間がかかる場合は、ファイルから USB 機器を閲覧して再生 / 表示したいコンテンツを再生してください。
- 地上デジタル放送など暗号化されたデータは再生できません。
- 著作権保護されたデータ / コンテンツは再生できません。

HINT
- オプション［オプション］ボタンを押すと、表示方法の変更やコンテンツの種類別に表示することができます。
- ガイド［ガイド］ボタンを押すと、各機能へのショートカット画面を表示することができます。動画再生中に一時停止した状態で設定項目の変更を行えるので便利です。

動画機能

USB 機器に保存されている動画ファイルを再生します。DVD ドライブが接続されている場合も、この機能を使用します。

ホーム画面から 動画 を選択すると、USB 機器に保存されている動画ファイルが一覧表示されます。

動画を ◀▶ ボタンで選択し Enter ボタンを押すと、動画の再生を開始します。

HINT　自動読込がオフの状態の場合は、最新のリストに更新されない場合がございます。その場合は、リストにある動画が再生できないことがあります。自動読込の初期設定時はオンとなっております。

基本操作

再生／一時停止 ▶II

選択されている動画を再生します。
再生中に押すと、一時停止します。

前のファイル（タイトル）／次のファイル（タイトル） I◀◀ 戻る ▶▶I 次へ

I◀◀ 戻る ▶▶I 次へ を押すと、一つ前または次のファイル（タイトル）に切り替えます。

巻戻し／早送り ◀◀ ▶▶

ボタンを押すごとに、再生速度が 1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍と切り替わります。
通常の再生に戻るには、 ▶II ボタンを押します。

■時短再生機能（音声付早送り）

動画や DVD 再生中に、 ▶▶ を押すと映像を早送りで再生します。
その際、「1.5 倍速」と「2 倍速」では、音声を出力したまま再生を行います。

注意　音声の RAW 出力時は時短再生機能は使用できません。

スキップ／リプレイ再生

動画を再生中に、（リプレイ）を押すと 10 秒前にジャンプして再生します。

動画を再生中に、（スキップ）を押すと 30 秒後にジャンプして再生します。

拡大／縮小再生

映像の一部分を拡大または縮小した状態で再生します。

ボタンを押すごとに、2 倍、3 倍、4 倍、8 倍と切り替わります。

ボタンを押すごとに、0.8 倍、0.5 倍、0.25 倍と切り替わります。

■位置の調整

拡大または縮小表示中にボタンで、ズーム位置を調整できます。

停止

動画を停止します。

リピートモードの変更

現在再生しているファイルを繰り返し再生する機能です。

ボタンを押すごとに、リピートのモードが「タイトル」→「すべて」→「リピートオフ」に切り替えることができます。

再生ファイルが DVD メニュー対応の場合、「タイトル」→「チャプター」→「すべて」→「リピートオフ」に切り替わります。

タイトル	1 つのコンテンツのみを繰り返し再生します。
すべて	フォルダ内のすべてのコンテンツを繰り返し再生します。
チャプター	再生中のチャプターを繰り返し再生します。
リピートオフ	フォルダ内の最後のコンテンツを再生した後停止します。

ミュート（消音）

一時的に無音状態にします。

通常の再生に戻るには、再度 MUTE ボタンを押します。

検索（サーチ） サーチ

動画再生中にボタンを押すと、「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生を開始したい位置の設定ができます。

ボタンで値を変更して、Enter ボタンを押します。

ウィンドウを閉じる場合は、再度 サーチ ボタンを押します。

注意　再生検索に対応していない動画では設定できない場合がございます。

ファイル情報の表示 INFO

ファイル情報を表示します。

オーディオの切り替え オーディオ

音声の出力方法を切り替えます。

注意　複数の音声出力に対応していない動画では、変更できない場合がございます。

解像度の変更 解像度

画面の出力解像度を切り替えます。

注意　解像度が対応していないテレビや動画では、正常に再生できません。

字幕の切り替え サブタイトル

字幕の表示方法を切り替えます。

注意　字幕が収録されていない動画では、表示できません。

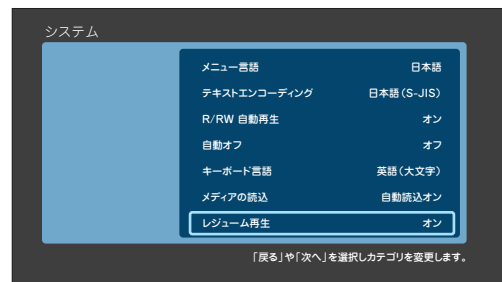
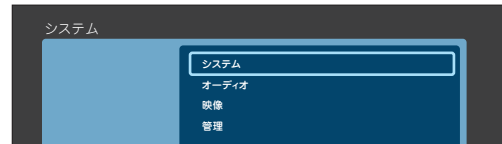
Super レジューム機能

前回の中断場所から続きを再生することができます。コンセントから抜いても再生場所を記憶できるので、車載した場合でも便利な機能です。以前に再生したファイルを選択した場合、レジューム再生の確認メッセージが表示されます。［ＯＫ］を選択すると以前に視聴した続きから動画を再生します。［キャンセル］を選択すると最初から動画を再生します。

■ Super レジューム機能を設定する

Step1　ホーム画面から を選択します。

Step2　「システム」を選択します。

Step3　「レジューム再生」で「オン」を選択します。
※工場出荷時はレジューム再生「オン」の状態になっています。

注意

- 動画再生箇所の記憶はリモコンからの動画の「停止」もしくは「電源オフ」の動作が必要です。動画の「停止」もしくは「電源オフ」を行わずに電源がオフになった場合、正しくレジューム機能が働かない場合があります。
- 車の中で使用する場合には別途 PAV-MP1DC（シガレット電源コード）が必要となります。
- 車の中で使用する場合には本体及び HDD の動作環境（温度 / 湿度）などを考慮してご使用ください。

オプションメニューの表示 オプション

リスト画面または再生中に オプション を押すと、リストの表示方法を変更したり、ファイル検索が可能です。

現在選択されているメニュー項目が黄色で表示されます。
オプションメニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。

■リスト画面を表示中に オプション ボタンを押した場合

リストの表示方法変更や、ファイルの検索が可能です。

検索	検索画面が表示されます。ファイル名の一部（アルファベットのみ）を入力して、ファイルを検索することができます。 検索画面については、「ソフトウェアキーボードの使い方」(P.41）を参照してください。

サムネイル表示	リスト画面がサムネイル表示されます。 サムネイルが無いファイルについては、アイコンで表示されます。
リスト表示	リスト画面がファイル名の一覧で表示されます。
プレビュー表示	ファイル名の一覧と選択中のファイルのプレビューを表示します。
すべての映像を表示	USB 機器内の動画コンテンツをすべて表示します。
ＩＳＯを表示	USB 機器内のＩＳＯファイルをすべて表示します。
フォルダ参照	動画ファイルの保存先を表示します。 以降の操作はホーム画面の ファイル を選択した際に表示される画面と同様です。詳しい操作方法は、「ファイル機能」（P.32）を参照してください。 注意 「フォルダ参照」を選択すると、戻る を押しても元の画面に戻れませんのでご注意ください。
名前（A-Z）	リストの並び順を変更します。 現在選択されている並び順は、リスト画面右下に表示されます。
名前（Z-A）	
サイズ	
最近追加	
最多再生	

■再生中に オプション ボタンを押した場合

画面表示や音声などの設定を変更可能です。

DVD メニュー（DVD 再生時）	メニュー画面を表示します。
サブタイトル	字幕の表示方法を切り替えます。
音声	音声の出力方法を切り替えます。
サーチ	「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生を開始したい位置の設定ができます。
タイトルのリピート	リピートモードを変更します。
チャプターのリピート	
すべてリピート	
リピートオフ	
画質設定	「明るさ」「コントラスト」「輝度」「色相」を変更します。 ボタンで値を変更して、Enter ボタンを押します。

HINT 「DVD を観る」（P.39）

写真機能

USB 機器に保存されている写真ファイルを再生します。スライドショーやアルバム作成でお気に入りの写真を楽しむことができます。

ホーム画面から 写真 を選択すると、USB 機器に保存されている写真ファイルがサムネイルで一覧表示されます。

写真を ボタンで選択し Enter ボタンを押すと、動画の再生を開始します。

HINT　写真が表示されている状態でリモコンの ボタンを押すごとに、写真が 90 度回転します。

基本操作

再生／一時停止

スライドショーを開始します。
再生中に押すと、一時停止します。

スライドショーに関する設定は、再生中に オプション を押してください。

前の写真／次の写真

戻る 次へ または を押すと、一つ前または次のファイル（タイトル）に切り替えます。

拡大／縮小再生

写真の一部分を拡大または縮小した状態で再生します。

ズーム ボタンを押すごとに、2 倍、3 倍、4 倍、8 倍、16 倍と切り替わります。

元のサイズに戻す場合は ズーム ボタンを押します。

■位置の調整

拡大または縮小表示中に ボタンで、ズーム位置を調整できます。

停止

再生を停止します。

リピートモードの変更

現在再生しているスライドショーを繰り返し再生する機能です。
ボタンを押すごとに、リピートのモードが「すべて」→「シャッフル」→「リピートオフ」に切り替えることができます。

すべて	フォルダ内のすべてのコンテンツを繰り返し再生します。
シャッフル	再生中のチャプターを繰り返し再生します。
リピートオフ	フォルダ内の最後のコンテンツを再生した後停止します。

ミュート（消音）

一時的に無音状態にします。
通常の再生に戻るには、再度 ボタンを押します。

ファイル情報の表示

ファイル情報を表示します。

解像度の変更

画面の出力解像度を切り替えます。

注意　解像度が対応していないテレビや動画では、正常に再生できません。

オプションメニューの表示

リスト画面または再生中に を押すと、リストの表示方法を変更したり、ファイル検索が可能です。

現在選択されているメニュー項目が黄色で表示されます。
オプションメニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。

■リスト画面を表示中に オプション ボタンを押した場合

リストの表示方法変更や、ファイルの検索が可能です。

検索	検索画面が表示されます。ファイル名の一部（アルファベットのみ）を入力して、ファイルを検索することができます。 検索画面については、「ソフトウェアキーボードの使い方」（P.41）を参照してください。
サムネイル表示	リスト画面がサムネイル表示されます。 サムネイルが無いファイルについては、アイコンで表示されます。
リスト表示	リスト画面がファイル名の一覧で表示されます。
プレビュー表示	ファイル名の一覧と選択中のファイルのプレビューを表示します。
すべての写真を表示	USB 機器内の写真をすべて表示します。
アルバム	アルバムリストを表示します。 アルバムの作成については、「アルバム／再生リストの作成」（P.35）を参照してください。
写真のディレクトリ	ルートディレクトリに作成された［PHOTO］フォルダ内の写真を表示します。 PHOTO フォルダの作成については、「お気に入りの写真だけ楽しむ」（P.28）を参照してください。
日付参照	写真の日付毎に表示します。
フォルダ参照	動画ファイルの保存先を表示します。 以降の操作はホーム画面の ファイル を選択した際に表示される画面と同様です。詳しい操作方法は、「ファイル機能」（P.32）を参照してください。 注意 「フォルダ参照」を選択すると、戻る を押しても元の画面に戻れませんのでご注意ください。
名前（A-Z）	リストの並び順を変更します。 現在選択されている並び順は、リスト画面右下に表示されます。
名前（Z-A）	
最近追加	
最多再生	

■再生中に オプション ボタンを押した場合

画面表示や音声などの設定を変更可能です。

スライドショー間隔の設定	2秒、5秒、10秒、30秒からお好みの間隔を選択して Enter ボタンを押すとスライドショー間隔を設定します。
エフェクト（スライドショーエフェクトの設定）	エフェクト設定画面が表示されます。 お好みのエフェクトを選択して Enter ボタンを押すとスライドショーで写真切り替え時の効果として設定されます。
リピートオフ	リピートモードを変更します。
リピート（すべて）	
シャッフルリピート	
BGM 選択	USB 機器に保存されているお好みの音楽ファイルを、スライドショーの BGM として再生することができます。
BGM オフ	BGM のオン／オフを設定します。
画質設定	「明るさ」「コントラスト」「輝度」「色相」を変更します。 ボタンで値を変更して、 Enter ボタンを押します。

お気に入りの写真だけ楽しむ

お気に入りの写真だけを表示したい場合など、[PHOTO] フォルダを作成しその中にお気に入りの写真を保存すると便利です。

Step1　USB 機器のルートディレクトリに「PHOTO」とファルダ名のフォルダを作成します。

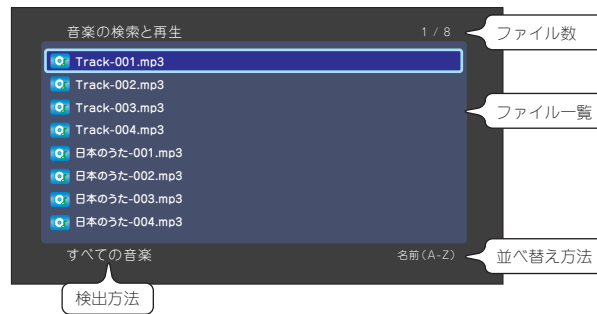
Step2　「PHOTO」フォルダの中に、お気に入りの写真を入れます。

Step3　リスト画面で オプション を押して、「写真のディレクトリ」を選択します。

[PHOTO] フォルダの作成は、あらかじめパソコンなどで作成するか、ホームの ファイル から作成することも可能です。

ファイル を使用したフォルダの作成やファイルのコピーは、「ファイル機能」（P.32）を参照してください。

音楽機能

USB 機器に保存されている音楽ファイルを再生します。アルバム作成でお気に入りの音楽を楽しむことができます。

ホーム画面から を選択すると、USB 機器に保存されている音楽ファイルが一覧表示されます。

写真を ボタンで選択し Enter ボタンを押すと、動画の再生を開始します。

基本操作

再生／一時停止 ▶II

音楽を開始します。
再生中に押すと、一時停止します。

次／前の曲を聴く ▲▼

ファイルを選択します。

前の曲／次の曲 I◀◀ 戻る ▶▶I 次へ

次／前のファイルを再生します。

巻戻し／早送り ◀◀ ▶▶

ボタンを押すごとに、再生速度が 1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍と切り替わります。
通常の再生に戻るには、 ▶II ボタンを押します。

停止

動画を停止します。

リピートモードの変更

現在再生しているファイルを繰り返し再生する機能です。
ボタンを押すごとに、リピートのモードを「トラック」→「すべて」→「シャッフルリピート」→「シャッフル」→「リピートオフ」に切り替えることができます。

トラック	１曲のみ繰り返し再生します。
すべて	フォルダ内のすべての曲を繰り返し再生します。
シャッフル	フォルダ内のすべての曲をランダムに再生した後停止します。
リピートオフ	フォルダ内の最後の曲を再生した後停止します。

ミュート（消音）

一時的に無音状態にします。
通常の再生に戻るには、再度 ボタンを押します。

オプションメニューの表示

リスト画面または再生中に オプション を押すと、リストの表示方法を変更したり、ファイル検索が可能です。

現在選択されているメニュー項目が黄色で表示されます。
オプションメニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。

■リスト画面を表示中に オプション ボタンを押した場合

リストの表示方法変更や、ファイルの検索が可能です。

検索	検索画面が表示されます。ファイル名の一部（アルファベットのみ）を入力して、ファイルを検索することができます。 検索画面については、「ソフトウェアキーボードの使い方」（P.41）を参照してください。
サムネイル表示	リスト画面がサムネイル表示されます。 サムネイルが無いファイルについては、アイコンで表示されます。
リスト表示	リスト画面がファイル名の一覧で表示されます。

プレビュー表示	ファイル名の一覧と選択中のファイルのプレビューを表示します。
すべての写真を表示	USB 機器内の写真をすべて表示します。
すべての音楽	USB 機器内の音楽をすべて表示します。
アルバム	ID3 タグの情報に応じてに表示します。
アーティスト	
ジャンル	
年代	
再生リスト	再生リストを表示します。 再生リストの作成については、「アルバム／再生リストの作成」（P.35）を参照してください。
フォルダ参照	音楽ファイルの保存先を表示します。 以降の操作はホーム画面の ファイル を選択した際に表示される画面と同様です。詳しい操作方法は、「ファイル機能」（P.32）を参照してください。 注意 「フォルダ参照」を選択すると、 戻る を押しても元の画面に戻れませんのでご注意ください。
名前（A-Z）	リストの並び順を変更します。 現在選択されている並び順は、リスト画面右下に表示されます。
名前（Z-A）	
最近追加	
最多再生	

■再生中に オプション ボタンを押した場合

画面表示や音声などの設定を変更可能です。

リピートオフ	リピートモードを変更します。
リピート（1 回）	
リピート（すべて）	
シャッフルリピート	

ファイル機能

USB 機器に保存されている色々なファイルを検索、編集することができます。

ホーム画面から [ファイル] を選択すると、USB 機器に保存されているフォルダやファイルが一覧表示されます。

基本操作

フォルダやファイルを [方向] ボタンで選択し [Enter] ボタンを押します。
ファイルを選択した場合は、再生を開始します。

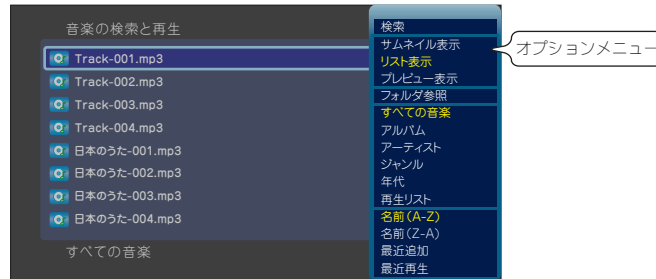
フォルダが選択された場合は、フォルダ内のファイルをリスト画面に表示します。

[戻る] を押すと一つ上の階層に戻ります。

[サーチ] を押すと編集メニューを表示します。編集メニューでは、ファイルのコピーや移動、削除などを行います。

オプションメニューの表示

リストの表示方法を変更したり、ファイル検索が可能です。

現在選択されているメニュー項目が黄色で表示されます。
オプションメニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。

サムネイル表示	リスト画面がサムネイル表示されます。 サムネイルが無いファイルについては、アイコンで表示されます。
リスト表示	リスト画面がファイル名の一覧で表示されます。
プレビュー表示	ファイル名の一覧と選択中のファイルのプレビューを表示します。
すべてを表示	選択されているフォルダ内のすべてのファイルを表示します。
映像を表示	選択されているフォルダ内の映像、写真、音楽だけを表示します。
写真を表示	
音楽を表示	

編集メニューの表示

ファイルのコピー、移動、削除などが可能です。

現在選択されているメニュー項目が黄色で表示されます。
オプションメニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。

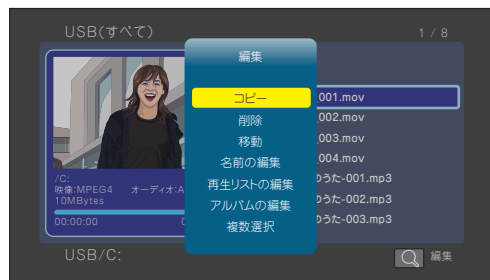
コピー	選択されているファイルやフォルダをコピーします。
削除	選択されているファイルやフォルダを削除します。
移動	選択されているファイルやフォルダを別の場所に移動します。
名前の変更	選択されているファイルやフォルダの名前を変更します。
再生リストの編集	作成済みの「再生リスト」を編集します。
アルバムの編集	作成済みの「アルバム」を編集します。
複数選択	「再生リスト」または「アルバム」を作成する際のファイル選択に使用します

ファイルのコピーや移動

Step1

ホーム画面から［ファイル］を選択すると、USB 機器に保存されているフォルダやファイルが一覧表示されます。

Step2

コピーまたは移動するファイルを［方向］ボタンで選択して、［サーチ］を押すと編集メニューが表示されます。

編集メニューから、「コピー」または「移動」を選択します。

Step3

コピーまたは移動先を選択します。

［戻る］ 終了します。

［ズーム］ 新しいフォルダを作成します。

［▶II］ 現在の場所にファイルをコピーまたは移動します。

［■］ キャンセルして画面を閉じます。

［ズーム］を押して新しいフォルダを作成する場合、ボタンを押すと、フォルダ名を作成する画面が表示されます。
ソフトウェアキーボードに関する詳細は、「ソフトウェアキーボードの使い方」(P.41) を参照してください。

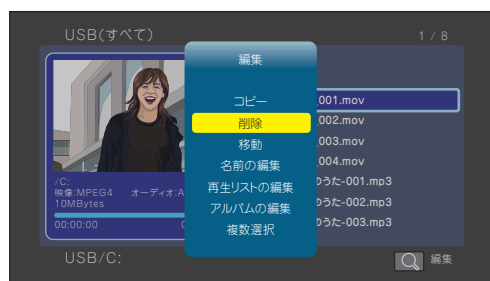
ファイルの削除

Step1

ホーム画面から［ファイル］を選択すると、USB 機器に保存されているフォルダやファイルが一覧表示されます。

Step2

削除するファイルを［方向］ボタンで選択して、［サーチ］を押すと編集メニューが表示されます。

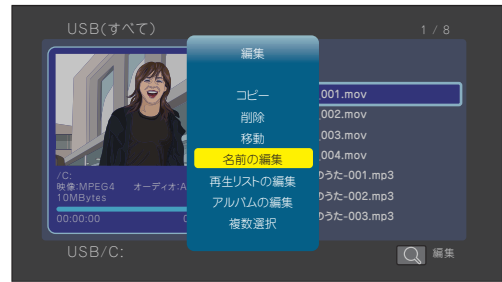
編集メニューから、「削除」を選択します。

ファイル名の変更

Step1

ホーム画面から ファイル を選択すると、USB 機器に保存されているフォルダやファイルが一覧表示されます。

Step2

名前を変更するファイルを ボタンで選択して、 サーチ を押すと編集メニューが表示されます。

編集メニューから、「名前の変更」を選択すると、フォルダ名を作成する画面が表示されます。
ソフトウェアキーボードに関する詳細は、「ソフトウェアキーボードの使い方」(P.41) を参照してください。

アルバム／再生リストの作成

写真や音楽機能では、お気に入りのファイルだけを集めて、写真のアルバムを作成したり音楽ファイルの再生リストを作成することができます。

Step1

ホーム画面から ファイル を選択すると、USB 機器に保存されているフォルダやファイルが一覧表示されます。

Step2

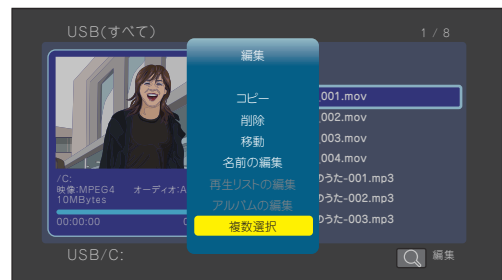
ファイルのリストが表示された状態で サーチ を押すと編集メニューが表示されます。

編集メニューから、「複数選択」を選択するとファイル選択画面が表示されます。

Step3

左側の画面に、選択したフォルダの内容が表示されます。
アルバムや再生リストに追加したいファイルを選択して ▶II ボタンを押すと右側のリストに追加することができます。同様の操作で、複数のファイルを追加します。

アルバムを作成する場合は、「画像ファイル」のみ選択します。

再生リストを作成する場合は、「音楽ファイル」のみ選択します。

■左右の画面共通の操作

右または左の画面に移動します。

サーチ 選択しているファイルやフォルダを編集します。

■左側画面の操作

戻る 終了します。

選択しているファイルやフォルダをリストに追加します。

戻る 次へ リストのページアップ／ページダウンします。

■右側画面（リスト画面）の操作

リストのファイルやフォルダをすべてクリアします。

選択しているファイルやフォルダをリストから削除します。

Step4

ファイルをリストに追加したら、左側の画面で「再生リスト」または「アルバム」の保存先を表示します。

サーチ を押して編集メニューを表示して、「再生リストの保存」または「アルバムの保存」を選択します。

注意 再生リストまたはアルバムに保存できないファイルが含まれている場合、リストを保存することができません。

Step5

「再生リスト」または「アルバム」のファイル名を作成して、リストを保存します。

「名前の変更」を選択すると、フォルダ名を作成する画面が表示されます。
ソフトウェアキーボードに関する詳細は、「ソフトウェアキーボードの使い方」（P.41）を参照してください。

「OK」を選択すると、リストが保存されます。

アルバムファイルの拡張子：「～.alb」
再生リストの拡張子：「～.m3u」

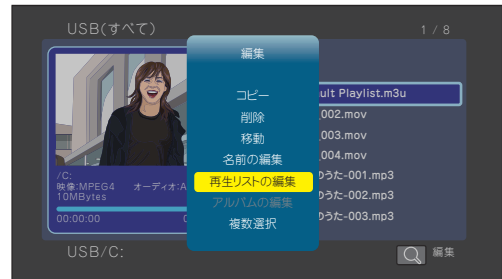
アルバム／再生リストの編集

Step1

ホーム画面から を選択すると、USB 機器に保存されているフォルダやファイルが一覧表示されます。

Step2

編集するリストを選択した状態で を押すと編集メニューが表示されます。

編集メニューから､｢再生リストの編集｣または｢アルバムの編集」を選択するとファイル選択画面が表示されます。

USB 機能（USB 機器を取り外す）

 は、USB 機器を取り外すときに使用します。

Step1 ホーム画面から を選択します。

Step2 接続中のＵＳＢデバイスを選び Enter ボタンを押します。
キャンセルする場合はキャンセルを選択するか、リモコンの 戻る ボタンを押してください。

Step3 「ＵＳＢ接続が解除されました」とメッセージが表示されＵＳＢデバイスを取り外すことができます。

ストレージの停止
キャンセル
C:[PrincetonStorage Media ,30000MB]

注意
・接続されている USB 機器は、むやみに取り外さないでください。
・USB 機器を取り外す際は、本機能から USB 機器の接続解除を行ってください。

HINT
DVD ドライブを接続している場合は、上記の操作は不要です。ディスクを取り出して必要に応じて DVD ドライブの電源をオフにして、取り外してください。

DVD を観る

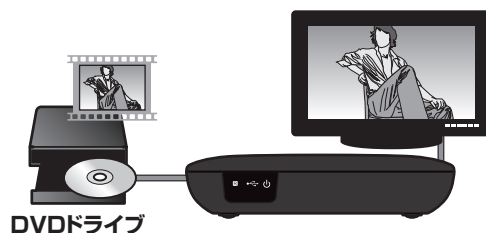
DVD ドライブを接続している場合、簡単な操作で DVD を再生することができます。

再生可能な DVD について

・ DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。
・ 接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により正常に再生できない場合があります。
・ 著作権保護されたデータやコンテンツは再生できません。

DVD を再生する

Step1

本製品の電源が ON の状態で DVD ドライブを正しく接続します。
バスパワーで動作する機器は自動的に電源が ON になります。
自動で電源が ON にならない機器は、手動で電源を ON にしてください。

Step2

リモコンの サブタイトル ボタンを押すとディスクを取り出せます。

注意 ボタンを押してもディスクを取り出せない場合は DVD ドライブ側の操作を行なってください。

Step3

ディスクを挿入して、しばらくすると再生をうながすメッセージが表示されるので［再生］を選択します。
自動的に再生が開始されない場合は、ホーム画面の ファイル から、「DVD」を選択します。
メニューが収録されている DVD はメニュー画面が表示されます。

再生中の基本的な操作方法は、「動画機能」（P.20）を参照してください。

DVD 操作

DVD ドライブ接続時および DVD ディスクの再生中に下記の操作が可能です。

ディスクを取り出す サブタイトル

DVD ドライブからディスクを取り出します。

注意　ボタンを押してもディスクを取り出せない場合は DVD ドライブ側の操作を行なってください。

字幕を切り替える サブタイトル

字幕の表示を変更できるディスクを再生している場合、字幕切り替え画面が表示されます。

再生位置を検索する サーチ

DVD 再生中に サーチ ボタンを押すと、「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生を開始したい位置の設定ができます。

ウィンドウを閉じる場合は、サーチ ボタンを押すと再生中の画面に戻ります。

注意　再生検索に対応していない DVD では設定できない場合がございます。

DVD ドライブを取り外す

ディスクを取り出した後に、DVD ドライブを取り外してください。DVD ドライブに電源ボタン等がある場合は、DVD ドライブの電源をオフにしてから取り外してください。

ソフトウェアキーボードの使い方

オプションメニューから「検索」を選択した場合や、再生リストやアルバムを作成する場合、ファイルを編集する場合などで、ソフトウェアキーボードが表示されます。
ソフトウェアキーボードでは、半角英数字のみ入力できます。

基本操作

リモコンの で入力する文字を選択して、「OK」を押すか Enter を押します。

入力済みの文字列に、文字を挿入する際、挿入位置を調整します。

直前の一文字を削除します。

大文字／小文字を切り替えます。

記号入力に切り替えます。

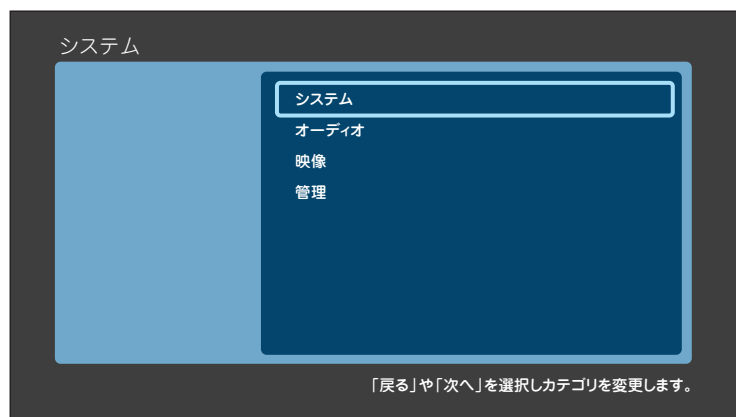
画面右上の「Input history」には、最近入力された文字列が表示されます。

「Input history」を選択して Enter を押すと、「common use」表示に変わり、頻繁に使われる文字列が表示されます。

入力が完了したら ▶II を押すか、文字入力欄を選択して Enter を押します。

設定機能

は、本体の設定を変更する際に使用します。

ホーム画面から を選択すると、設定画面が表示されます。

システム	本製品全般の設定を行います。
オーディオ	音声に関する設定を行います。
映像	映像に関する設定を行います。
管理	バージョン情報、ファームウェアのアップグレードを行います。

基本操作

リモコンの でメニューを選択して、 または を押します。

設定内容をキャンセルして戻る場合は、 または を押します。

設定機能（システム）

メニュー言語

本製品のホーム画面で使用される言語を選択します。
（工場出荷時設定：日本語）

テキストエンコーディング

MKV ファイル等の字幕で使用される言語を選択します。
（工場出荷時設定：日本語）

R／RW 自動再生

自動再生をオンにすると、DVD プレーヤーを接続している際、DVD-R または DVD-RW メディアが挿入されると自動的に再生を開始します。
（工場出荷時設定：オン）

自動オフ

自動オフ機能を設定すると、一定時間操作を行わなかった時やファイル再生が行われていない時に、自動的に電源がオフになります。

設定値：「10 分」「15 分」「20 分」「オフ」（工場出荷時設定：オフ）

自動オフ機能を使用しない場合は、「オフ」に設定してください。

キーボード言語

ソフトウェアキーボードで使用される言語を選択します。
（工場出荷時設定：英語 - 大文字 -）

メディアの読込

自動読込オンにすると、接続したUSB機器内を検索しトップメニューの「動画」「写真」「音楽」機能で表示する為の読込をおこないます。
この情報はUSB機器に書き込まれます。
自動読み込みをオフにすると上記動作を行わないため、メディアの再読込または手動でメディアの更新をする必要がございます。
（工場出荷時設定：自動読込オン）

注意　メディアの読込をしない場合は、「動画」「写真」「音楽」機能でコンテンツが表示されない、または古い状態のコンテンツが表示される場合がございますのでご注意ください。

レジューム再生

レジューム機能を「オン」にしている場合、再生を途中で中断しても、前回の中断した場所から再生を再開できます。電源をオフにしたりコンセントから抜いても、再生中断場所を記憶しています。

レジューム再生機能を使用する場合は、「オン」を選択します。
（工場出荷時設定：オン）

HINT　「Super レジューム機能」（P.23）

初期設定の復元

本体の設定を工場出荷時の状態に戻します。
「OK」を選択すると初期化を開始します。

設定機能（オーディオ）

ナイトモード

ナイトモードをオンにすると、夜間の視聴に最適な小さな音量でコンテンツを再生します。
（工場出荷時設定：オフ）

HDMI出力

HDMI ケーブルで接続している場合の、出力方法を設定します。
設定値：「LPCM 」「LPCM Multi-Ch」「RAW」
（工場出荷時設定：LPCM）

SPDIF出力

光デジタルケーブルで接続している場合の、出力方法を設定します。
設定値：「LPCM 」「RAW」
（工場出荷時設定：LPCM）

設定機能（映像）

縦横比

映像の縦横の比率を設定します。

設定値：「パンスキャン 4：3」「レターボックス 4：3」「16：9」「16：10」「フルスクリーン」
（工場出荷時設定：パンスキャン 4：3）

映像システム

解像度を設定します。

設定値：「NTSC」「PAL」「480P」「576P」「720P 50Hz」「720P 60Hz」「1080i 50Hz」「1080i 60Hz」
（工場出荷時設定：NTSC）

ズーム

テレビの種類によっては映像が切れて表示されている場合がございます。その場合はズーム機能を「オン」にして使用してください。
（工場出荷時設定：オフ）

ノイズ補正

動画再生時のノイズを補正する場合に設定します。
（工場出荷時設定：自動）

1080p 24Hz（24p True Cinema）

24 コマ / 秒で記録された映像（Blu-ray disc の映画タイトルなど）を、より高画質に表示する機能です。
設定する場合は、「オン」を選択します。
（工場出荷時設定：オフ）

注意　接続する機器側が 1080p 24Hz に対応している必要があります。接続する機器の仕様をご確認ください。

Deep Color

HDMI 映像出力の高階調表示を設定します。
設定値：「自動」「12bit」「10bit」「OFF」
（工場出荷時設定：自動）

設定機能（管理）

バージョン情報

現在のシステム情報を表示します。

USB アップグレード（システム更新）

本体のソフトウェアを最新の状態に更新します。
システム更新にあたっては、「ファームウェア」と「USB メモリ」が必要になります。
ファームウェアは、不具合の更新や新しい機能を追加した時に公開します。弊社ホームページから、あらかじめパソコンなどにダウンロードする必要があります。

本製品には２種類のシステム更新方法があります。

システムのアップグレード　通常のファームウェアの更新を行います。
「本体の設定情報」や「レジューム情報」は削除されません。

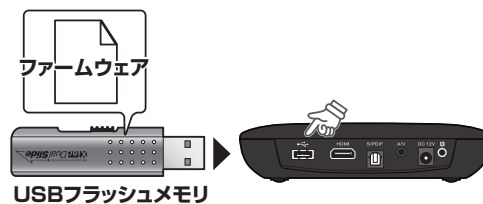
システムの再インストール　不具合やトラブルが発生した場合に再度ファームウェアの再読み込みを行います。
この動作を行うと「本体の設定情報」や「レジューム情報」は削除されます。

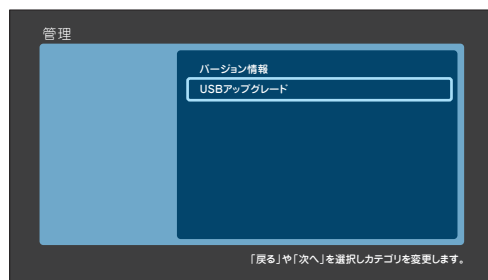
■システムの更新方法

Step1

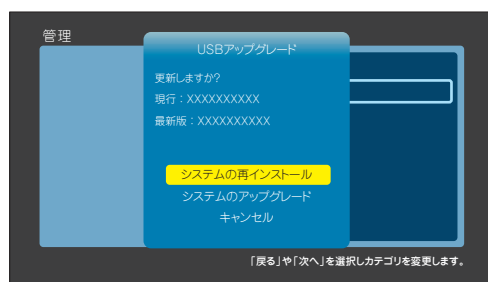
あらかじめ弊社ホームページからダウンロードしたファームウェアを USB メモリにコピーしてください。コピーする際、フォルダを作成せずに直接コピーしてください。

USB メモリを本製品の USB ポートに挿しこみ、認識されるのを待ちます。

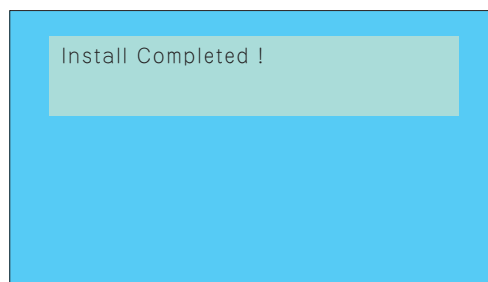
USB メモリが認識されたら、ホーム画面から 設定 を選択して、「管理」を選択します。

Step2

「USB アップグレード」を選択します。

Step3

「システムの再インストール」または「システムのアップグレード」を選択すると、再起動後にシステム更新が始まります。

注意 ファームウェアの更新中は、USB メモリを取り外したり、リモコン操作や電源 OFF などは行わないでください。

Step4

システムの更新が完了すると
「Install Completed ! 」と表示された後、自動的に再起動されます。

再起動後、「ホーム」画面が表示されたら、更新完了です。

困ったときは（FAQ）

本製品の電源がオンにならない

・リモコンの電源ボタンを押しましたか？
リモコンの電源ボタンを押して、本製品の電源をオンにしてください。
リモコンを操作しているのに電源がオンにならない場合は、リモコンの電池を新しい電池に交換してみてください。

・コンセントに正しく接続されていますか？
本製品前面のランプが緑色に点灯していない場合、本製品に電源が供給されていません。
AC アダプタがきちんと AC コンセントにつなげられているかをご確認ください。
AC アダプタをつなげ直してみることをおすすめします。
電源タップにつないでいる場合は、電源タップが AC コンセントにつながっているか、電源タップのスイッチがオフになっていないかをご確認ください。

・リモコンの電池を交換してください

リモコン操作が効かない

・リモコンに電池が入っていますか？／電池が切れていませんか？
本書の「リモコン準備と使い方」（P.12）をご覧になり、新しい電池を入れてみてください。

・電池を正しく取り付けていますか？
本書の「リモコン準備と使い方」（P.12）を参考に電池ふたを開け、電池の向きをご確認ください。

・リモコンをリモコン受光部に向けていますか？
リモコンの操作範囲から外れている場合、リモコンが正しく機能しません。
本書の「リモコン準備と使い方」（P.12）をご覧になり、リモコン受光部・リモコン操作範囲をご確認ください。

・障害物はありませんか？
赤外線を発するものが本製品の近くにある場合、リモコン操作できなくなることがあります。
本製品から遠ざけてください。

・機能しないボタンを押していませんか？
特定の画面でしか機能しないボタンがあります。
本書の「リモコンについて」（P.10）をご覧になり、各ボタンの機能をご確認ください。

・ボタンが故障していないか確認してください
いくつかのボタンを押してみて、動作するかをご確認ください。

映像が表示されない

・本体の電源はオンになっていますか？
本書ＦＡＱの「本製品の電源がオンにならない」をご覧ください。

・テレビやモニターの外部映像の入力設定を確認してください
テレビやモニター側で本製品とは別の映像入力が選択されている可能性があります。テレビやモニターの映像入力を確認して、本製品の画面が表示されないかをご確認ください。

・本製品がテレビと正しく接続されていますか？
本書「テレビの接続」（P.13）をご覧になり、テレビと正しくつながっているかをご確認ください。

・映像出力は正しく設定されていますか？
本書の「本体設定（映像）」（P.46）をご覧になり、ご使用中のテレビ / モニターの仕様に合った設定に変更してください。

映像・音声が乱れる

・本製品とテレビは正しく接続されていますか？
本書「テレビの接続」をご覧になり、テレビと正しくつながっているかをご確認ください。
また、ケーブルの端子が破損したり、歪んだりしていないことをご確認ください。

・ファイル形式を確認してください
「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」（P.52）をご覧になり、再生中のコンテンツに対応しているかをご確認ください。
コンテンツの状態が良くない場合も、映像・音声が乱れる場合があります。

・著作権保護されているコンテンツを再生していませんか？
著作権保護されているコンテンツを本製品で再生することはできません。

音声が出ない

・本製品と接続機器は正しく接続されていますか？
本書「テレビの接続」（P.13）または「外部スピーカーや AV アンプとの接続」（P.16）をご覧になり、接続機器と正しくつながっているかをご確認ください。

・テレビの音量は確認しましたか？
テレビの音量が小さいか、消音になっている可能性があります。テレビのリモコンで音量を調整してみてください。

・本製品の音量は確認しましたか？
本製品の音量が小さいか、消音になっている可能性があります。リモコンで音量を調整してみてください。

・再生しているコンテンツに音声はありますか？
音声があるコンテンツを再生し、問題がないかご確認ください。

・HDMI で映像機器またはアンプ等の音声機器に接続していますか？
再生するファイルの音声コーデックに、テレビや AV アンプが対応している必要があります。
音声が出力されない場合、［本体設定］→［オーディオ］を接続機器に合った設定にすることで解決できる場合があります。

DVD が再生できない

接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により再生できない場合があります。
著作権保護されたコンテンツは再生できません。
主に市販の DVD などに採用されている暗号化されたディスクは、再生できない場合があります。

DVD-VIDEO データ（ISO/IFO ファイル）は再生できますか？

DVD メニュー操作やチャプターやタイトルの選択操作が可能です。
普通の DVD プレイヤーと同じような操作が可能です。
※著作権保護されたコンテンツの再生は行えません。

レジューム再生が正しく働かない

動画の「停止」をもしくは「電源 OFF」を行わずにコンセントを抜いた場合（電源が給電されない状態）、正しくレジューム機能が働かない場合があります。

ウィンドウが閉じない

・項目は選択されていますか？
Enter ボタンを押して項目を決定してください。

・リモコンの 戻る を押してみてください
表示しているウィンドウが自動的に閉じない場合や、動画再生中に「再生」ボタンを押すと表示される「再生検索」が閉じない場合は、リモコンの 戻る ボタンを押すとウィンドウが閉じる場合があります。

・フリーズしている場合
一度電源を落として、本製品を再起動してください。

スライドショー中に画像を回転または拡大 / 縮小するとその画像の状態で停止する

写真を回転または拡大 / 縮小すると、スライドショーは停止します。
スライドショーを再開する場合は ►II ボタンを押してください。

不具合やトラブルが発生して調子が悪い

本書の「USB アップグレード（システム更新）」（P.47）をご覧になり、「システムの再インストール」をおこなってください。

製品仕様

再生形式※1※2	映像	H.264 / MPEG4-AVC（AVI / M2TS / MKV / TS）、DivX 3 / 4 / 5 / 6 / 7、Xvid（AVI / DIVX / MKV）、MPEG-1（DAT / MPG / MPEG）、MPEG-2（IFO / ISO / M2TS / MPG / MPEG / TP / TS / VOB）、MPEG-4、MotionJPEG(AVI / MP4 / MOV)、Quick Time（MOV）、Flash Video（FLV）※3、WMV9（WMV）※4、Real Video 8 / 9 / 10（RM / RMVB）、VC-1
	音声	LPCM、MPEG-I Layer 1/2/3、MPEG-II Layer 1/2 multichannel、HE-AACv2、AAC-LC、Real Audio、WMA9 Pro、WMA9
	写真	JPEG、BMP、PNG、GIF、TIFF
対応拡張子	映像	mpg、mpeg、m2p、m2t、m2ts、mts、mp4、wmv、asf、avi、mkv、iso、ifo、vob、mov、flv、rmvb、rm
	音声	mp2、mp3、wma、m4a、mpa、aac、wav
	写真	jpg、jpeg、bmp、png、gif、tif、tiff
ビデオ出力	インターフェイス	HDMI、コンポジット RCA　各 1 系統
	アスペクト比	パンスキャン 4：3 ／レターボックス 4:3 ／ 16:9
オーディオ出力	アナログ	RCA（L/R）× 1 系統
	デジタル	S/PDIF、HDMI　各 1 系統
USB	規格（形状）	USB2.0（A タイプ）× 1
	ファイルシステム	FAT32、NTFS
電源		DC12V/1.5A
消費電力	最大	18W
	スタンバイ時	0.5W
動作環境	温度	0 ～ 40 度
	湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
保管環境	温度	-20 ～ 60 度
	湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法		（W）146 ×（D）95 ×（H）32mm（横置き、コネクタ等含まず。）
質量		約 213g

※ 1：対応フォーマットのデータでも形式・作成方法などにより正しく再生できない場合があります。
※ 2：DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。
※ 3：VP6 には対応しておりません。
※ 4：WMV7、WMV8 には対応しておりません。

ユーザー登録について

弊社ホームページ にて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ 「ユーザー登録」
http://www.princeton.co.jp/support/registration/index.html

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

テクニカルサポート

TEL ：03-6670-6848
（受付：月曜日から金曜日の9：00〜12：00、13：00〜17：00 祝祭日および弊社指定休業日を除く）
Webからのお問い合わせ ：http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html